

大山地区スロープ 復旧工事について

飯田 洋司 議員

質問 大山スロープ修復工事が9月7日に完了しました。今後、当地域のレジャー、観光客が相当ふえると思います。交通、犯罪、環境、騒音、ごみ、トイレなど、大変な問題が今後出てくるのではないかと思われませんが、早急に、地元住民と解決策をとっていただきたい。

答弁 (経済建設部長) 交通につきましては、県道大山江戸崎線には、速度制限、それから屈曲、それから自動車及び歩行者専用等の交通標識とあわせて農耕車優先の看板が数多く設置されており、安全運行に対する警鐘を促しています。環境、ごみ、トイレ等につきましては、河川事務所

側で取り組むべきものと考えております。しかし、トイレについては、決定には至っていませんが、設置する方向で検討をしていただいております。

今後、当然利用者増加が予定されますが、村がということではなく、地域の環境の維持のため、地域でできることは地域でという機運も醸成していくことが重



完成した大山スロープ

要との観点から、議員におかれましても、地域活動の中心的な存在として、管理方法等についてご尽力をいただきたいと思います。

安中地区太陽光発電の 環境について

質問 端山地区に計画されている太陽光発電は、1社分約3ヘクタールが完了し、11月に2社目の工事が始まると思います。またことし9月にパブリカ施設が起工となります。

これから、端山地区に、太陽光発電約9ヘクタール、パブリカ施設約5ヘクタールと、相当広いエリアで設備が稼働します。両施設とも、地権者と20年という長い契約を結んでおります。今後、長い契約の中で起こるであろう環境、防犯問題等を地元地区と協議する場を設けていただき、行政と地元住民がともに解決策を

講じられるようにしていただきたい。

答弁 (総務部長) いずれの事業用地も、長期の賃貸借としており、賃貸借契約が終了した場合は、事業者が原状回復して返還するということになっていきます。賃貸借期間中に生じる諸問題につきましては、地権者の皆さんとともに協議の上、解決策を講じてまいりたいと考えております。そのためにも、仮称でございますが、地権者会等の設立について、地元の皆さんと、今後相談していききたいと考えています。



メガソーラー発電施設完成